

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	67%	33%		利用数によっては狭く感じる事もあり、近隣の公園等を利用する事もある
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			利用者に対しての職員数は多い
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			開設にあたり行政の確認を得ている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%			全職員への日々の振り返りや行事についての振り返りを通して共有を図っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	67%	33%		保護者からの意見は尊重し、出来る事については改善するようにしている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	83%	17%		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		50%	50%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	33%	50	17	・コロナ禍の影響で持ちにくくなっているか、必要に応じて持っている ・日々の子どもの様子を例に挙げての実践研修として、日々の打ち合わせで行っている
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	83%	17%		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50%	50%		・標準化したツールは使用していないが、支援計画の具体的目標を視点とした検討を行っている ・標準化したアセスメントツールの使用を検討している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			日々の活動内容やその日の振り返りに関する内容については、全職員で行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	83%	17%		分野別に活動内容を整理し、数か月間の見通しの下にプログラム化している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			支援計画に基づく活動の具体化の中で、全職員の共通理解の下で行っている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			その日の活動内容を確認する際に、個々についての目標やねらい・配慮事項を確認している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			前日の確認内容及び毎日の始業時のミーティングで確認している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			終業時にその日の活動及び支援内容・子どもの様子等について確認している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			・日々の日報で記録している ・必要に応じてケース会議を持ち記録する

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			全職員によるモニタリングに向けた利用者の計画変容及び計画の見直しの検討を重視している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	33%	67%		その視点を意識した活動の具体化を図っている
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか				該当者がいない
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%			迎える時など日常的に情報交換し、必要に応じてケースカンファを要請している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え				※医療的ケア対象の子はいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	67%	33%		特に配慮の必要な利用者については積極的に連携を図っている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	50%	50%		必要に応じて保護者を介して行っている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50%	50%		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		17%	83%	地域の公園で地域の子どもたちと一緒に遊ぶことがある
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	17%	66%	17%	機会があれば可能な範囲で参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			連絡帳や送迎時の情報交換を大切にしている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	33%	67%		関係機関や主治医との確認のもとで個別に保護者へ働きかけている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			契約時及び定期的な懇談において確認すると共に、必要に応じて個別に対応している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			日常的には障害特性や発達の視点から行っており、必要に応じて関係機関とも連携してことにあたっている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	67%	33%		・クリスマス会等のイベントや保護者学習会などを企画している ・保護者会開催の要請が有れば支援しているが、事業所からの働きかけは出来ていない

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			保護者への説明責任を負う実践を目指し、保護者の意見を反映できるよう職員全体で対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	83%	17%		・月1回のお便りの ・発行連絡帳でのやりとり
	35	個人情報に十分注意しているか	100%			個人情報やデータの持ち出し禁止の原則の徹底
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			送迎時や保護者からの連絡などにおいて、できるだけ配慮をしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	17%		83%	事業所の近くの方への声かけ
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	67%	33%		行政のガイドラインを基に事業所としてのマニュアルを策定している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			年2回の避難訓練の実施(火災・地震・水害等の想定)
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	83%	17%		定期的な研修及び必要に応じて学ぶ機会を持っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	33%	67%		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		100%		保護者との確認で対応
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	83%		17%	事業所内外の事象に対して情報の共有を図っている

